

# 巻頭言

竹内 芳男

(山形大教育学部)

本年報は創刊号以来第12号を数えることになりました。いいかえれば、本会は12才の誕生日を迎えることになるわけです。12才といえは、人間にたとえると、小学校6年生にあたります。この間の本会の実長は目とみはるものがあります。会員は31名で、年報は「手書き」の印刷物ですが、会員の方々のすぐれた研究が掲載されています。本年報の価値が高く評価されているのも、これらすぐれた論文のおかげであります。

今年、日本数学教育学会の全国大会が山形市で開催されます。わが学会の会員はほとんどが東北地区の方々です。山形大会において、会員の方々からすぐれた研究発表がなされることを期待いたします。

## 日本数学教育学会第63回総会 全国数学教育研究(山形)大会

● 日 程 昭和56年8月1日(土)～8月6日(木)

講習会	8月1日～3日
会議	8月3日(日)

	8月4日(火)
大会	8月5日(水)
閉会式	8月6日(木)

● 会 場 山形市 (県民会館, 市民会館, 市内小・中・大)

● 内 容 講演, 分科会, 総合部会, シンポジウム, パネル討論会, etc.